→マグマが冷えて固まってできた岩石のことを（　火成岩　）という。

（　火山岩　）・・・マグマが地表に出てよう岩のように（　急激に　）冷えて固まったもの

火成岩のうち

（　深成岩　）・・・マグマが地下の深いところで（　ゆっくり　）と冷えて固まったもの



急激に冷えた

浅いところ

など

ゆっくり冷えた

深いところ

**こう**など

これらすべてを（　火成岩　）という

→　マグマの（　冷え方　）の違いによるものである。

（　地下深く　）で（　ゆっくり　）冷えたもの　　　　（　地表付近　）で（　急激に　）冷えたもの

　　　　　　（　　等粒状組織　　）　　　　　　　　　　　　　　（　　斑状組織　　）



アンザン岩のような（　火山岩　）を観察する　　　　　　　カコウ岩のような（　深成岩　）観察する



大きな結晶とそのまわりを囲む小さな粒が　　　　　　　　　それぞれの鉱物の結晶がじゅうぶんに

入っているのがわかる。　　　　　　　　　　　　　　　　　成長し、大きな結晶の集まりだという

この大きな結晶を（　斑晶　）といい、　　　　　　　　　　ことがわかる。（　石基　）の部分はない。

まわりの部分を（　石基　）という。

このような岩石のつくりを（　　斑状組織　　）　　　　　　このようの岩石のつくりを（　等粒状組織　）

　１年　　組　　番　氏名